



ペンニーのドクタミナー

今回は「保険がきく差し歯と、きかない差し歯は何が違うの？」の質問に答えるよ

耐久性もあり、金属アレルギーの心配もないよ

歯石も付きにくいんだよな

保険がきかないから、高くなるよ

そう、保険がきかない、材料費の違い、作る手間と時間の分、費用は高くなる...

でも、一度治療するとほとんどの場合、数年間はそのままだから、よく考えよう！

差し歯の違いはわかってくれたかな？

保険がいいなあ

日常生活には困らないよ

保険の差し歯は、金属の表面に特殊なプラスチックを付けたもの。だから、天然の歯と並べると不自然な感じに見えるんだ。

保険がきかない差し歯と、セラミックの素材がよく使われます。

熟練した歯科技工士さんが、手間・時間・技術力をかけて作ること、天然の歯と並べても違和感がない差し歯ができたよ。

【永久歯の注意点】

生え変わり時期に注目！

永久歯は一生使う大切な歯です。「永久歯」への生え変わりがスムーズに進み、健康な永久歯を手に入れる為の注意点を覚えておきましょう。

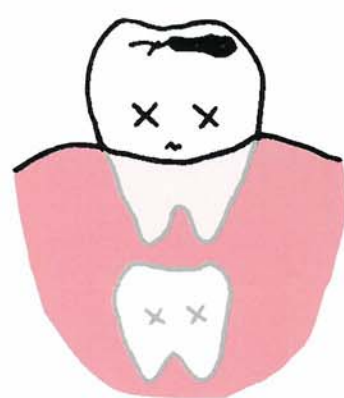
生えたばかりの歯は、まだ表面が未成熟です

生えたばかりの永久歯は、まだ表面が未成熟でむし歯になりやすいため、丁寧な歯みがき、フッ素入り歯磨き剤を使う、歯科医院でのフッ素塗布など、積極的にむし歯予防をしましょう。



乳歯のむし歯もしっかり治しましょう

「乳歯は生え変わるからいいや」と乳歯のむし歯を放置しておくと、永久歯の歯質や歯並びに悪い影響を及ぼします。きちんと治療しましょう。



仕上げ磨きをしましょう

生え変わりの時期は小さい乳歯と大きな永久歯が混在して、歯が磨きづらく汚れがたまりやすくなります。自分で磨ける年齢であっても、仕上げ磨きが必要です。



こまめにお口のチェックを

歯ぐきに炎症が起きたり、乳歯が抜ける前に横から永久歯が生えてきてしまうなど、歯や歯ぐきに様々なトラブルが生じやすくなります。保護者がこまめにチェックし、心配な時は受診しましょう。

